


監査報告書


令和4年5月25日

社会福祉法人立川厚生会
理事長 今田 幸雄 殿

監事

田澤 功 

監事

吉田 正子 

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度の理事の職務の執行について、令和4年5月25日に特別養護老人ホーム山水園 施設長室において監査を実施しましたので、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、決済書類等を閲覧し、当該会計年度に係る事業報告書及びその附属書類並びに計算関係書類、財産目録及びこれに関する会計帳簿等について監査いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ① 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を適正に表示しているものと認めます。
- ② 令和3年度は、当期事業活動収支が収益となったものの、資金収支では期末資金残高が年々減少している状況です。施設利用者状況と介護保険収入の動向を把握し、必要な職員の確保と処遇の充実を図りながら、入所者・利用者様へまごころを込めたサービスの提供と高齢者の自立支援、地域社会への貢献に努めていただきたい。また、介護保険収入に対する適正な人件費割合の改善にも努めていただきたい。
- ③ 長引く新型コロナウイルス感染症及びその他の感染症等について、基本的事項を励行のうえ、引き続き感染予防に尽力願いたい。

以上